

「健康経営優良法人 2023」「ホワイト 500」に認定 ～健康経営優良法人の上位 500 社に選ばれました～

セゾン自動車火災保険株式会社（代表取締役社長：佐藤 史朗、以下「セゾン自動車火災保険」）は、2017年度に「[健康経営宣言](#)」を発出し、継続して健康経営に取り組んでおります。今般、2022年度の健康経営の各種取組みが評価され、経済産業省主催の『健康経営優良法人 2023（大規模法人部門）』に認定されるとともに、その上位称号である『ホワイト 500』にも認定されましたのでご報告します。



1. 「健康経営優良法人 2023（大規模法人部門）」の認定

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取組みや日本健康会議が進める健康増進の取組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を経済産業省が顕彰する制度です。セゾン自動車火災保険は、2023年の健康経営優良法人にも認定され、2020年から4年連続の認定となりました。

2. 「ホワイト 500」の認定

上記健康経営優良法人として認定された企業のうち上位 500 法人が「ホワイト 500」として認定されますが、セゾン自動車火災保険は、大規模法人部門 3169 社中、上位 251～300 位に選出され、初めて「ホワイト 500」に認定されました。これは、主に健康経営およびダイバーシティ&インクルージョンに関するセミナー等の取組みが高く評価されたものです。

3. 健康経営に向けた取組み

セゾン自動車火災保険では、社員一人ひとりが心身ともにより良い健康状態でいきいきと働くことが、お客さまに最高品質のサービスをご提供することにつながり、会社の持続的成長と存在意義の発揮を支える経営基盤であると考えています。

2022年度は、健康相談希望の社員や退職者などに対する産業医面談の実施、インフルエンザ集団予防接種など、健康経営の基盤となるヘルスリテラシー（健康や医療に関する正しい情報を入手・理解して活用する能力）向上に向けた施策の実施にとどまらず、健康経営とも親和性の高いダイバーシティ&インクルージョンの観点から、心理的安全性の高い職場づくりに向けたセミナーを開催しました。このように、健康診断受診率 100%の徹底等の労働安全対策を毎年順守することのほか、安定的かつ新しい

健康経営を推進したことが高く評価され、4年連続での健康経営優良法人認定に加えホワイト500の初認定に至りました。

4. 今後の取組み

セゾン自動車火災保険は、今後も社員が働きがい・やりがいを実感でき、心身ともにより良い健康状態で働ける環境づくりを目指し、健康維持・増進を経営の重要なテーマの一つと位置付け、健康経営のもと、事業を通じてお客さま一人ひとりの安心・安全な生活をサポートできる、「オンリーワンの保険会社」を目指してまいります。

以上